

「地雷のない世界をめざして」

— オタワ条約 20 年の成果と残る課題

今からおよそ四半世紀前、世界 70 か国以上の国々で多くの人々が対人地雷の犠牲となっていました。その数は年間およそ 1 万人。20 分に 1 人の割合で世界のどこかで誰かが地雷を踏んでいる計算になります。一刻も早くこの問題を解決しなければと立ち上がった NGO とそれに賛同する有志国の努力により、**対人地雷全面禁止条約（オタワ条約）**が誕生しました。

99 年に条約が発効してから今年で 20 年。地雷なき世界は見てきたのか、残る課題を乗り越えるためにわたしたちにできることは何かを考えます。是非ご参加ください。



【講師プロフィール】

清水俊弘さん

1962 年東京生まれ。小学校教員、高校講師を経て 1987 年、日本国際ボランティアセンター（JVC）に参加。タイ・カンボジア国境の難民キャンプ、カンボジア国内の復興支援、東チモール、アフガニスタンなどの緊急対応担当を経て 2002 年から 2012 年まで事務局長。同年 6 月末に退任。現在は副代表理事。一方、カンボジア駐在時より対人地雷の世界的禁止を求める国際 NGO のネットワーク、地雷禁止国際キャンペーン（ICBL）に参加。1997 年、地雷廃絶日本キャンペーン（JCBL）の立ち上げに参画。2016 年から代表理事。獨協大学国際教養学部、立教大学コミュニティ福祉学部兼任講師。

日時：2019年**12月5日（木）** 10時半-12時半

会場：菊名 KUV アネックス（港北区錦が丘 17-7、菊名駅西口下車 2 分）

講師：清水俊弘さん

地雷廃絶日本キャンペーン（JCBL）代表理事

参加費：非会員の方 200 円

主催：認定 NPO 法人

WE21 ジャパンこうほく

お問い合わせお申し込み

日吉店 045-563-1808

大倉山店 045-547-6241

